ネットde記帳 令和3年分申告対応について

令和4年1月21日

目次

1.令和3年消費税改正対応(令和4年1月リリース予定)	З
1−1.改正内容・様式変更	З
1-2.消費税申告書	4
(1) 画面変更点	4
(2)画面イメージ	5
2.令和3年所得税改正対応(令和4年1月リリース予定)	15
2-1.改正内容 • 様式変更 ·······	15
2-2.個人決算書	19
(1)帳票イメージ	19
2-3.所得税申告書	21
(1)画面変更点	21
(2)画面イメージ	23
(3)帳票イメージ	32
2-4.電子申告	34
(1)画面イメージ	35
(2)帳票イメージ	36
(3)第五世代税理士用電子証明書の管理ツールの事前確認	37

『ネットde記帳』で対応する令和3年消費税の改正内容および様式変更は、以下のとおりです。

【改正内容】

- 1. e-Taxによる通知希望(加算税)の対応
 - ・申告書に係る加算税の通知等がある場合、e-Taxで通知を受けることができるようになりました。

2. 消費税計算表の変更

・e-Taxの仕様変更に伴い、「旧税率6.3%分」に金額が入力されている消費税計算表を 作成できないようになりました。

【様式変更】

変更ありません。

1-2.消費税申告書

(1) 画面変更点

令和3年の改正内容に伴い、消費税申告書の画面を以下のとおり変更します。

No.	ナビメニュー	タブ名または画面名	変更内容
1	消費税計算情 報	消費税計算情報	 「計算表を作成する」のチェックボックスに注意喚起のコメントを追加
2	申告書選択	申告書選択	・課税期間(自)が令和3年1月1日以降で旧税率8%のデータが 存在する場合、消費税計算表を作成できないチェックを追加
3	基礎金額登録	原則(旧8%) 簡易(旧8%)	・課税期間(自)が令和3年1月1日以降で「計算表を作成する」 場合、旧8%タブを非表示とするよう変更
4		所得区分別売上 >一般 >農業>複数税率入力 >不動産>複数税率入力 >雑所得 >業務用固定資産	・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合、「うち旧税率 6.3%分」欄を入力不可(グレーアウト)とするよう変更
5		所得区分別仕入 >一般 >農業 >不動産 >雑所得 >業務用固定資産	・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合、「うち旧税率 6.3%分」欄を入力不可(グレーアウト)とするよう変更
6	申告書・付表	申告書(一般) 申告書(簡易)	・「e-Taxによる加算税の通知を希望する」のチェックボックス を追加

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

消費税計算情報

決算業務 > 消費税申告書	ŧ					
自動設定						
消費税計算情報	申告書選	択 🔪 基礎金額營	禄 > 申告書・付表	入力完了		会計連動
消費税計算情報 過去情	報設定					
消費税区分		○免税	◎ 原則課税	○ 簡易課税		Â
税処理区分		○ 税込処理	• 税抜処理			
外税売上の税額計算区分		⊙ 期間方式	○ 積上方式			
仕入の税額計算区分		⊙ 期間方式	○積上方式1	○積上方式2		
控除税額の計算区分		● 個別対応方式	○ 一括比例配分方:	式		
税務署長承認課税割合	(分子)					
	(分母)					
確定申告回数		●年1回	○年4回(3か月)) 〇年12回(1か月)		
		✓計算表を作成す	る ※旧税率8%のデ・	ータがある場合、計算表は作成	できません。チェックをはずして	ください。
中間申告回数		⊙なし	○年1回(6か月)	○ 年3回(3か月)	○年11回(1か月)	
		□仕意(年1回)				
					A CONTRACTOR OF	

 ・会計期間(自)が「令和3年1月1日以降」の場合、「計算表を作成する」の後ろに 「※旧税率8%のデータがある場合、計算表は作成できません。チェックをはずしてください。」の 注意コメントを表示します。(①)

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

申告書選択

決算業	(務)> 消費税申告	書										
	集計期間 変更											
消	消費税計算情報 申告書選択 基礎金額登録 〉申告書・付表 〉 入力完了											
申告	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー											
当期	当期 令和3年1月1日 ~ 令和3年12月31日											
NO	申告区分	申告書名称	集開始月	集計終了月	完了							
1	確定申告	確定申告 1回目	令和3年1月1日	令和3年12月31日]						
		エラー					1	×				
		± 7						<u> </u>				
		課税期間(自)が令和3年1月1日以降で旧税率8%の入力があるため計算表は作成できません。										
	[消費税計算情報]タブの「計算書を作成する」のチェックをはずしてください。											
						_	_					
					ок							

 『消費税計算情報』> [消費税計算情報] タブの「計算表を作成する」にチェックがついていて、「旧税率8%」の仕訳データまたは基礎金額登録の入力がある場合、 課税期間(自)が「令和3年1月1日以降」の確定申告書を選択した際に、エラーメッセージを表示します。

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録

🚔 印刷 🕌 邇 🧼 入力		
消費税計算情報 中告書通 タブを非表示に	:切り替えます。 ア ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
原則(10%、軽Z減8%) 原則(日8%)	【最終連動日時:2021/11/11 15:45:22】 【簡易課税】	
) 売上金額	決算業務 > 消費税申告書	
所得区分ごとの売上金額は「所得区分別売上」ボタンをク		?
課税売上	「「「「「」」」」 「「「「」」」」」」」」 「「」」」」」」」」」」 「」」」」」」	全計浦
免税取引		
	間為(10%、軽減8%) 間あ(18%) (現於理動日時:2021/11/16 18:09:45)	
不課税取引	「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 」 」	
有価証券等の譲渡	軽減8%税抜 消費税 10%税抜 消費税	
売上に係る対価の返還等	第1種争業 課税売上 売上に係る対価の返還等	
	第 2 種事業 課税売上	
	売上に係る対価の返還等	
	第3種事業 課税売上	
	売上に係る対価の返還等 	
	第4種事業 課税売上	
	元上に除る対価の返送等 二 ニ 二	

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別売上

【一般】					
決算業務 〉 消費税申告書 〉 所	駆分號				
一般農業	不動産 雑所	得業務用固定資産			
売上(収入)金額 (内調)					
免税取引					
非課税取引					
非課税資産の輸出等					
不課税取引					
有価証券等の譲渡					
回収した貸倒金の金額					
売上に含める仕入対価の返還	等				
課税取引 消費税			ううち軽減税率6.2	4%分 うち標準税率7.8%分	
売上に係る対価の返還等					
消費税					
					1
			項目を入力	不可にします。	
	課税取引			(WHEN)	
総合計 免税取引)月費税 非課税取引	非課税資産の輸出等	不課税)月費祝 有価証券等の譲渡	

・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合は、「うち旧税率6.3%分」の各項目を入力不可(グレー)に 変更します。(①)

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別売上

 一般 農業 収入金額 (内)訳) 免税取引 邦様税取引 邦様税資産の輸出等 不様税取引 	<u>不動産</u> 補所得 販売金額	業務用固定資産 事業消費	¥维収入	家事消費	複数税率入力 - 農約	Ĕ					
有価証券等の譲渡 回収した賃倒金の金額 売上に含める仕入対価の返還報					後制	_		_			00
課税取引 消費税 売上に係る対価の返還等 消費税				複数税率入力	康天纪以51 販売金額	消費税	合計	1	うち旧税率6.3%分	うち軽減税率6.24%分	うち標準税率7.8%分
					事業消費 家事消費 土式執用#++101						
					項目を人力	「个可に					
					売上に係る対価の	D返還等 師の返還等 消費税	合計		うち旧税率6.3%分	うち軽減税率6.24%分	うち標準税率7.8%分
課税期間(E 入力不可(/	自)が令和 グレー)に	□3年1月 「変更しぇ	1日以降 ます。 ((の場合は、 1))	「うち旧	税率6	.3%分」	の	各項目を		

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別売上

【不動産】

一般 農業 不動產 維所得 業務用固定資産							
賃貸料 礼金・権利金・更新料 その他収入 収入金額 (内訳)							
免税取引		<i>a</i>					
9FBR04X51 非課税資産の輸出等	複数税率人力 - 不動	助産					×
不課税取引	▲ 登制 ● 「解除					20	
有価証券等の譲渡							
西欧した直倒歪の金額	課税取引						
課税取引 復数说事入力 消費税	賃貸料			うち旧税率6.3%分	うち軽減税率6.24%分	うち標準税率7.8%分	}
売上に係る対価の返還等 消費税	C.	消費税					j
	礼金・権利金・]	更新料					
		消費税					
	項目を入:	カ不可にしま	ます。				
	売上に係る対価の	の返還等					
	売上に係る対価	西の返還等	合計	うち旧税率6.3%分	うち軽減税率6.24%分	うち標準税率7.8%分	}
	2	消費税					j
						更新	
・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合は、 入力不可(グレー)に変更します。(①)	「うち旧私	说率6.3%	幼」の智	ら項目を			

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別売上

【雑所得】

所得の種類 ● 標準税率7.8%適用分 軽減税率6.24%適用分 1日税率6.3%適用分 1 収入金額 ● ● ● ● (内R) ● ● ● ● ● 身税取引 ●	一般農業	不動產雜所得業務用固定資產	
標準税率7.8%適用分 軽減税率6.24%適用分 1日税率6.3%適用分 1 収入金額 (内息R) 1 1 免税取引 1 1 1 非線税取引 1 1 1 非線税資産の輸出等 1 1 1 資精税取引 1 1 1 算線税取引 1 1 1	所得の種類		
収入金額 (内底) (内底) (内底) 免税取引 (内底) 非蘇稅<		標準稅率7.8%適用分 軽減税率6.24%適用分	旧税率6.3%適用分 1
(内訳) (内訳) 免税取引 非課税取引 非課税資産の輸出等 「請業税取引 請款税取引 請素税取引	収入金額		
免税取引 1 <td< td=""><td>(内訳)</td><td></td><td></td></td<>	(内訳)		
非課税取引 回 回 回 項目を入力不可にします。 非課税取引 回 回 回 回 課税取引 回 回 回 回	免税取引		
非課税資産の輸出等 1	非 相果税取引		
不課税取引 課税取引	非課税資産の輸出等		項目を入力不可にします。
ま 現 税 取 日	不課税取引		
治費税	課税取引		
	消費税		

【業務用固定資産】

一般農業	不動産業が得	業務用固定資産	
譲渡収入額 (内訳) 免税取引	標準税率7.8%適用分	軽減税率6.24%適用分	旧税率6.3%適用分 2
チままれ4251 非課税資産の輸出等 不課税取引			項目を入力不可にします。
課税取引 消費税			

・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合は、「うち旧税率6.3%分」の各項目を 入力不可(グレー)に変更します。(①、②)

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別仕入

一般 農業 不動産 補所得 業務用固定資産	一般 農							
ABBC (A-B)DEF \dot{k} $$	ax ax	業 不動産	雑所得 業務	用固定資産				
料 日 決算額 請税即行[12765] ないもの 課税取行[12765] ないもの 課税取得[12765] ないもの 課税取得[127650] ないもの 課税取得[127650] ないもの		A	В	С (А-В)	D	E	F	
た上(収入)金額 1 1 期首商品棚町高 2 小計 4 小計 4 小計 4 第末商品棚町高 5 差引原価 6 差引原価 6 登引原価 6 水道公課 8 荷造道貫 9 水道公課 10 水道公課 11 通信費 12 広告宣伝費 13 透行際費 14 資情客費 16 消耗品費 17 減価償却費 18 福利厚生費 19 10 外未 10 10 10 水道光課費 10 10 10 水道常費 10 10 10 10 水道常費 10 10 10 10 10 資情容量 13 10 10 10 10 資情容量 16 10 10 10 10 消耗品費 17 10 10 10 10 10 10 10	科目	決算額	課税取引になら ないもの	課税取引金額	旧税率6.3%適用分	税率6.24%適用分	税率7.8%適用分	
期首商品棚印高 2 小計 4 小計 4 期末商品棚印高 5 差引原価 6 差引原価 6 差引原価 6 方法運貨 9 水道光熱費 10 防費交通費 11 通信費 2 技行交際費 14 損害保険料 15 指導保険料 15 指導保険料 16 福利『宇生費 19 18 10 福利『宇生費 19 経祥資金 20	5上(収入)金額	1			4			
住人金額 3 ····································	期首商品棚卸高	2						
小計 4 期末商品棚町高 5 差引除商品 6 9 差引除商 6 9 超税公課 8 6 9 相税公課 8 6 6 9 水道公課 8 6 6 9 水道公課 9 6 6 9 水道公課 9 6 6 9 水道公課 9 6 6 9 9 水道公課 9 6 6 9 9 水道公課 9 6 6 9 <th< td=""><td>仕入金額</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></th<>	仕入金額	3						
期末商品棚印高 5 項目を入力不可にします。 差別(本額) 6 9 1 市法運賃 9 1 1 1 荷店費 1 1 1 1 1 通信費 12 1 1 1 1 1 技行交際費 14 1 1 1 1 1 1 1 資信費 12 1	小計	4						
● 注目流部 6 ● 見日を人刀へ可にします。 ● 差月途部 7 ● ● ● ● 相税公課 8 ● ● ● ● ● 相税公課 8 ● ● ● ● ● ● 加速の ● <	⁷ 期末商品棚卸高	5				$\leq \pm - \pm$	7 + 	
差引金額 7 6 相從公課 8 6	差引原価	6				埧日を	人刀个可にしま	9.0
相风公課 9 6 6 6 6 6 防造近算合 9 0 0 0 0 0 0 水道代熱費 10 0 0 0 0 0 0 防費交通費 11 0 0 0 0 0 0 通信費 12 0 0 0 0 0 0 広告宣伝費 13 0 0 0 0 0 技合常成費 13 0 0 0 0 0 資格常費 13 0 0 0 0 0 資格常算合 13 0 0 0 0 0 資格常費 16 0 0 0 0 0 減価償却費 18 0 0 0 0 0 資料 13 0 0 0 0 0 14 0 0 0 0 0 0	差引金額	7						
荷香道質 9 6 <td>租税公課</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	租税公課	8						
水道交通费 10 1 </td <td>荷造運賃</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	荷造運賃	9						
旅費公通費 11	水道光熱費	10						
通信費 12 6 6 6 広告宣伝費 13 14 15 14 後待交際費 14 15 14 15 修繕費 16 16 16 16 減耗品費 17 15 16 16 溶血質却費 18 16 16 16 溶血質却費 19 16 16 16 浴杵資金 20 16 16 16	旅費交通費	11						
広告宣伝費 13 6 </td <td>通信費</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	通信費	12						
技巧交際費 14 6 6 6 資格 15 6 6 6 消耗品費 17 6 6 6 減価償却費 18 6 6 6 福利厚生費 19 6 6 6 給料賃金 20 6 6 6	広告宣伝費	13						
預書(物)(取料 15 6 修結費 16 6 消料后費 17 6 減価償却費 18 6 福利厚生費 19 6 給料賃金 20 6 外注す音 21 6	接待交際費	14						
Pb結費 16 6 6 6 洋林品費 17 6 6 6 減価償却費 18 6 6 6 福利厚生費 19 6 6 6 給料賃金 20 6 6 6 分注工賃 21 6 6 6	至 損害保険料	15						
IPHetag IPHetag <t< td=""><td>11念結査</td><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	11念結査	15						
PXIIII [34] 10 10 福利厚生費 19 6 6 6 給料賃金 20 6 6 6 6 外注工賃 21 6 6 6 6 6)月秋而箕	10						
Image:	/戌1回目スル賞	10						
	「田やリチ土茸	20						
	0001月亚 从注丁賃	21						
	利乙里尼歐	22						
	谓害保険料 ぼうからのです。 「「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」 「「」 「「」 「「」 「「」 「 「」 「 「 「 「」 「	15 16 17 18 19 20 21						

・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合は、「うち旧税率6.3%分」の各項目を 入力不可(グレー)に変更します。(①、②、③)

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

基礎金額登録>所得区分別仕入

【雑所得】

一般農業	不動産	雑所得 業務用固定	資産	
	標準税率7.8%適用分	軽減税率6.24%適用分	旧税率6.3%適用分	
仕入金額と経費金額の合計			U I	
課税取引にならないもの				
課税取引				項目を入力不可にします。
/月實忧				

【業務用固定資産】

一般農業	不動産	雑所得 業務用固定資産		
取得価額 課税取引にならないもの	標準税率7.8%適用分	軽減税率6.24%適用分	旧税率6.3%適用分	
課税取引			<	項目を入力不可にします。
/月寅1九				

・課税期間(自)が令和3年1月1日以降の場合は、「うち旧税率6.3%分」の各項目を 入力不可(グレー)に変更します。(①、②)

1-2.消費税申告書

(2) 画面イメージ

申告書 · 付表



•「この申告書に係る通知等がある場合、e-Taxによる通知を希望します。(ロ 加算税)」の チェックボックス(初期値はチェックオフ)およびこの項目に関する注意書きを追加します。(①、②)

『ネットde記帳』で対応する令和3年所得税の改正内容および様式変更は、以下のとおりです。

【改正内容】

- 1. 税務関係書類における押印義務の見直し(令和3年度の改正事項)
 - ・提出者等の押印をしなければならないこととされている税務関係書類において、原則として、 押印を要しないこととするほか、所要の措置が講じられました。
- 2. 確定申告書等の記載事項(令和2年度の改正事項で、令和3年分の所得税から適用)
 - ・確定申告書等に記載する各種所得の生じた場所は、その支払者が法人である場合、支払者の本店等の 所在地の記載に代えて、支払者の法人番号の記載によることができること等の措置が講じられました。

3. e-Taxによる通知希望(加算税)の対応

・ 令和3年から申告書に係る加算税の通知等がある場合、e-Taxで通知を受けることができるように なりました。

【様式変更】

1. 個人決算書

(*1)青色申告決算書/収支内訳書の頁

帳票名	頁 (*1)	主な様式変更内容
青色申告決算書 (一般用)	1	・納税者氏名の「回」欄を削除
青色申告決算書 (農業所得用)	1	・納税者氏名の「啣」欄を削除
青色申告決算書 (不動産所得用)	1	・納税者氏名の「啣」欄を削除
収支内訳書 (一般用)	1	・納税者氏名の「啣」欄を削除
収支内訳書 (農業所得用)	1	・納税者氏名の「啣」欄を削除
収支内訳書 (不動産所得用)	1	・納税者氏名の「啣」欄を削除

※各様式の詳細は、「2-2.個人決算書(1)帳票イメージ」参照

2. 所得税申告書 (1/2)

帳票名	した。 主な様式変更内容 した。
確定申告書B 第一表	・様式番号を「FA2201」に変更 ・使用対象年分を「(令和三年分以降用)」に変更 ・項目名「住所」を「現在の住所」に変更 ・項目名「個人番号」を「個人番号(マイナソハ´-)」に変更 ・納税者氏名の「啣」欄を削除
	「収入金額等」欄 ・事業所得の収入金額等「営業等」欄および「農業」欄に「区分」の項目を追加 ・不動産所得の収入金額等欄に「区分1」および「区分2」の項目を追加 ・雑所得の収入金額等「その他」欄に「区分」の項目を追加
	「税理士情報」欄 ・項目名「署名押印」を「署名」に変更し、「啣」を削除
確定申告書B 第二表	 ・様式番号を「FA2301」に変更 ・使用対象年分を「(令和三年分以降用)」に変更
	「O所得の内訳(所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)」欄 ・項目名を変更 (変更前) 「給与などの支払者の名称・所在地等」 (変更後) 「絵与などの支払者の「名称」及び「法人番号又は所在地」等」
	「 ○保険料控除等に関する事項 ⑬~⑮」欄 ・項目名を変更 (変更前) 「○保険料控除等に関する事項 ⑬~⑯」 (変更後) 「○社会保険料控除等に関する事項 ⑬~⑯」

2. 所得税申告書 (2/2)

帳票名	主な様式変更内容
確定申告書B 第二表	 「O住民税・事業税に関する事項」欄 ・項目名を変更 (変更前) 「非上場株式の少額配当等を含む配当所得の金額」 「非居住者」 (変更後) 「非上場株式の少額配当等」 「非居住者の特例」 ・「特定配当等・特定株式譲渡所得の全部の申告不要」の項目追加 ・項目追加に伴い、「住民税」欄の各項目幅を調整
所得の内訳書	 ・項目名を変更 (変更前) 「所得の生ずる場所又は給与などの支払者の住所・所在地、氏名・名称、電話番号」 (変更後) 「所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称、住所・所在地・法人番号、 電話番号」

※各様式の詳細は、「2-3.所得税申告書(3)帳票イメージ」参照

2. 令和3年所得税改正対応(令和4年1月リリース予定) 2-2. 個人決算書

(1)帳票イメージ

青色申告決算書(一般用)



青色申告決算書(不動産所得用)





2. 令和3年所得税改正対応(令和4年1月リリース予定) 2-2. 個人決算書

(1)帳票イメージ

収支内訳書 (一般用)



収支内訳書(不動産所得用)



変更箇所 収支内訳書(農業所得用) F A 7 1 0 0 提出用 做 事務A 頻 黑穗名 住质 この収支内訳書は機械で読み取 税 氏 名 理 (名称) 0.00 りますので、黒のボールペンで (令和 書いてください。 北部市村 年 合和 <u>祭理</u> 当行 * 8 0 (自 月 日 菫 月 日) ○雇人費の内訳 58・位用又は存業者 日数 型 金 合 計 所得税及び夜間特別 現 物 合 計 所得税の認急数収税額 11 11 2 五元金銀〇 (京亭消費金商(②) 事業消費金商(③) 動力が動設 ₩ R λ 3 ↑ 29 (()+(2+3)) Ø 注意点物の 相 卸 高 現未 街 商业展现于数时 土地改良费(その他(人分) 小作料,我借料 (9) 减值值用责)小作料・賃借料の内沢 支払先の住所・氏名 || 非科等の別 面種・数量 支 払 種 後周金圓 ы * · 換座時 期首 () 租税公課(# # # # ○事業専従者の氏名等 (正常書) 33 名 (江殿) 根 相 月 和放着的数数的变形合数 (F (30) 市化名性目 # # # # @ (税務副整理備) 3 請材料費の 這个從專升款

20

(1) 画面変更点

令和3年の改正内容、公的年金等の源泉徴収票および所得税申告書の様式変更に伴い、所得税申告書の画面を 以下のとおり変更します。

No.	ナビメニュー	タプ名または画面名	。 1993年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
1	収入・所得	収入金額・所得金額	 ・下記項目に区分を追加 ・「事業所得(営業等)」 ・「事業所得(農業)」 ・「不動産所得」欄 ・「雑所得(業務)」 ・「雑所得(その他)」 ・「給与所得者の所得金額調整控除区分」を「給与所得」に移動 ・項目追加に伴い、各所得のボタンサイズを変更
2	収入・所得	収入・所得>事業所得(営業等) 収入・所得>事業所得(農業) 収入・所得>不動産所得 収入・所得>利子所得 収入・所得>配当所得 収入・所得>離所得(業務) 収入・所得>雑所得(業務) 収入・所得>離源所得(短期) 収入・所得>譲渡所得(短期) 収入・所得>)譲渡所得(長期)	・「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」欄の項目名および 入力項目の位置変更 ・「国税庁法人番号公表サイト」のリンク追加 ・「法人番号」の項目追加
3		収入・所得>給与所得 収入・所得>雑所得(公的年金等)	 「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」欄の項目名および 表示項目位置の変更 「法人番号」の項目追加
4		収入・所得>給与所得>源泉徴収 票	 「国税庁法人番号公表サイト」のリンク追加 「法人番号」の項目追加

2-3.所得税申告書

(1) 画面変更点

No.	ナビメニュー	タプ名	変更内容
5		収入・所得>雑所得(公的年金 等)>源泉徴収票	 ・「国税庁法人番号公表サイト」のリンク ・「法人番号」の項目追加 ・項目名の変更
6		山林所得・退職所得等	 項目名の変更
7	税金の計算等	住民税・事業税	 ・項目名の変更 ・「特定配当等・特定株式等譲渡所得の全部の申告不要」の項目追加
8	申告書確認	第一表	 ・項目名の変更 ・下記項目に区分を追加 ・「事業所得(営業等)」 ・「事業所得(農業)」 ・「不動産所得」欄 ・「雑所得(業務)」 ・「雑所得(その他)」 ・「加算税希望通知」の区分追加
9		第二表	 ・項目名の変更 ・「特定配当等・特定株式等譲渡所得の全部の申告不要」の項目追加
10	入力検証	入力検証	・「営業等」、「農業」、「不動産」の区分未入力チェックを追加

※各画面の詳細は、「2-3.所得税申告書(2)画面イメージ」参照

(2) 画面イメージ

収入·所得>収入金額·所得金額

決算業務 > 所得税申告書		
● 印刷 202 電子申告 302 決算書 202 判定	💱 入力 モード 💩 強制 🝉 付箋 🗸 💺	付箋覧 ② 💥
収入・所得	告書確認 > 入力検証 > 入力完了 >	
収入・所得 損益通算 繰越損失 繰り越す損失客	頁 事業専従者等	
収入金額・所得金額		□ チェック完了
所得の種類 収入金額	「区分」にマウスオーバー	したとき、所得金額
	4/21 24:000 / 8	
✓利子 1:電子帳簿保存		•
2:会計ソフト等を使用しま 2:会計ソフト等を使用しま 3:複式簿記で記帳(1,2以)	2帳 // // // // // // // // // // // // //	S
▲ → 区分 4:簡易な方法で記帳(1~	i((外)	6
		++
2 所得タをクリックレ、それぞれの所得の収入全額等を入す。	リーアイ ださい のから ③ き	までの計 @
	コ+{(サ+シ	>)×1/2} ∅
─────────────────────────────────────		it @
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[1] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2	
「「「「「「「」」」」」。	長期 給与所	得者の特定支出の区分の合計
		所得の内訳 一括削除
• 営業等」、「農業」、「不動產	₤」、「業務」、「その他」	」に「区分」を追加します。
また、区分追加に伴い、各所得た	Kタンのサイズを変更しま	a, (1), (3)
• 「呂耒寺」、「辰耒」、「个劉四	E」の収入玉額ののり、該	ヨ川侍の区方が木入力の場合

- 「入力検証」で警告メッセージを表示します。
- ・「給与所得者の所得金額調整控除区分」を「給与」欄に移動します。(②)

11

 $\langle \mathbf{a} \rangle = \mathbf{z}$

(2) 画面イメージ		
収入・所得>事業所得(営業等)		
事業所得(営業等)	×	
📑 本 挿入 📑 補除 💼 被写 💼 貼付		
事業所得(営業等)		
収入金額所得金額		
	🛞 所得の内訳を閉じる	
○所 1 駅(所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税 3 配税庁法人番	<u>号公表サイト</u>	
種目 支払者の名称 支払者の所在地 法人番号 資産の数量	収入金額 必要経費等 源泉徴収税額 支払年月	
	内 3	
		[更新]ボタン押下時に
		法人番号にエラーがある場合のメッセージ
		入力エラー ×
āt	内	
レンクなたの部の単類		法人番号が止しく人力されていません。
		OK
「原稿料」、「印税」、「弁護士報酬」、「税理士報酬」、「外交員報酬」		
		-

- ・項目名を変更します。(①)
 「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」→「支払者の名称」「支払者の所在地」(2段に変更) ※令和2年とは、名称・所在地の入力位置が逆になっています。画面は、第二表に合わせています。
 「電話番号」→「電話」
 「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」欄を項目名にあわせ、上段を支払者名称(全角12文字)、
 下段を住所(全角24文字)に変更します。(②)
 「法人番号」の項目および「国税庁法人番号公表サイト」のリンクを追加します。(③)
- [更新] ボタン押下時に法人番号チェックを行い、13桁の正しいコードが入力されていない場合は、 メッセージを表示し、入力画面に戻ります。 ※「事業所得(農業)」「不動産所得」「利子所得」「配当所得」「雑所得(業務)」「雑所得(その他)」
- ※「事業的侍(晨業)」「不動産的侍」「私子的侍」「配当的侍」「報的侍(業務)」「報的侍(ての他) 「譲渡所得(短期)」「譲渡所得(長期)」「一時所得」についても同様の対応となります。

2-3.所得税申告書

(2) 画面イメージ

収入·所得>給与所得

貐	給与所得 ×							
	◇ 新規 ◇ 編集 → 挿入 → 前除 → 複写 ● 貼付							
ŧ	給与所得							
)Phi R	R (所得税及び復興特別所得税	税の源泉徴収3					
	種目	支 払 者 の 名 称 支払者の所在地	法人番号	資産の数量	収入金額	必要経費等	源泉徴収税額	支払年月
		2					内	
	Ē	電話						
								V
	計 内							
								更新

- ・項目名を変更します。(①)
 「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」→「支払者の名称」「支払者の所在地」(2段に変更) ※令和2年とは、名称・所在地の表示位置が逆になっています。画面は、第二表に合わせています。
 「電話番号」→「電話」
 ・「所得の生ずる場所・支払者の氏名・名称」欄を項目名にあわせ、上段を支払者名称(全角12文字)、
 下段を住所(全角24文字)に変更します。(②)
- ・「法人番号」の項目を追加します。(③)
- ※「雑所得(公的年金等)」についても同様の対応となります。

(2) 画面イメージ

収入・所得>給与所得>給与所得の源泉徴収票

源泉徴収票		×	
斜線の項目は入力できません。	令和 3 年分 給与所得の源泉徴収票		
(源泉) 控除対象配偶者 の有無等 老人 控除の額	控除対象扶養親族の数 16歳未満 (配偶者を除く。) 扶養親族 特定 老人 その他 の数	障害者の数 非居住者 (本人を除く。) である 特定 その他 親族の数	
有 従有 社会保険料等の金額 生命保	陳料の控除額 地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額	
内 特 定 支 出 (必 要 経 費)			
▲ 人 職 者 欄 別 絶 婦 親	生 / ^{30,582} 12.582 + 7 ロ	/L 5 4 / / D	
			法人番号入力時にエラーがある場合のメッセージ
名称 (全角30文字)	(電話) 国税庁法人番号公表サイト 法人番号		(電話) 法人番号が不正です。 -
〇第二表および所得の内訳書	支払者 所在地 (全角24文字) 上記取込 名称 (全角12文字)		法人番号 1 ¹ 1111111111 所在地
		確定 戻る	

 「法人番号」の項目および「国税庁法人番号公表サイト」のリンクを追加します。(①) 「法人番号」を入力した場合、法人番号チェックを行います。
 13桁の正しいコードが入力されていない場合は、赤枠でエラー表示します。
 また、[確定]ボタン押下時も同様の法人番号チェックを行います。

2-3.所得税申告書

(2) 画面イメージ

収入・所得>雑所得(公的年金等)>公的年金等の源泉徴収票

凝泉徴収票 ×	
斜線の項目は入力できません。 令和3年分 公的年金等の源泉徴収票	
支払を 受ける者 住所又は居所 (フリガナ) 生年 5 (フリガナ) 5 (スロッジェンク) 5 <td< td=""><td></td></td<>	
区 分 支払金額 源泉徴収税額	
所得税法第203条の3第1号·第4号逾用分 内 内	
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分	
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分	
所得税法第203条の3第7号適用分	
人 源泉控除対象配偶者 控除対象扶養親族の数 16歳末 海の扶 障害者の数 非居住者 1	
^{↑ カ} 」「ていたー」 障害者 障害者 障害者 ひとり親 寄 婦 - 般 老 人 特 定 老 人 その他 の数 特 別 その他 親族の数	
	法人番号入力時にエラーがある場合のメッセーシ
支払者 所在地	
(全角40文字)	法人番号 1111111111
<u> 厚生労働省セット</u> 名 称 (全角30文字) (電話) − − −	
〇第二表および所得の内訳書 (全角24文字)	
上記取込 名 称 (全角12文字)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

・項目名を変更します。(①)
 「特別寡婦」→「ひとり親」、「寡婦寡夫」→「寡婦」
 ・「法人番号」の項目および「国税庁法人番号公表サイト」のリンクを追加します。(②)
 「法人番号」を入力した場合、法人番号チェックを行います。
 13桁の正しいコードが入力されていない場合は、赤枠でエラー表示します。
 また、[確定]ボタン押下時も同様の法人番号チェックを行います。

2-3.所得税申告書

(2) 画面イメージ

収入·所得>山林·退職所得等

山林所得・退職所得等					×		
長期譲渡(分離)、山林	長期譲渡(分離)、山林所得・退職所得						
☑ 分離				※第四表で使用します。			
長期譲渡(分離)	損益通算の対象とな	る譲渡損失の金額(特	定損失額)	Δ			
(1)		※第四表と控	除額計算で使用します。	- ※第二表で使用		
種類	所得の生ずる場所等	収入3 収入金額	 金額等 必要経費等 	所得金額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額		
山林							
退職					内		
					. <u> </u>		
特例適用条文(第四表)							
分離課税がある方はチェ ※分離の場合は、雑損控	分離課税がある方はチェックをつけてください。 ア新 ア新 ア新						

・項目名を変更します。(①) 「所得の生ずる場所」→「所得の生ずる場所等」

(2) 画面イメージ

税金の計算>住民税・事業税

	決算業務 > 所得税申告書	
	→ 印刷 ピッ 電子申告 法算書 通動 記録 報記 (2010年1月) 入力 モード	💩 強制 🛌 付箋 🛛 鼚 付箋 🦳 🕜 💥
	収入・所得 と 控除額等 税金の計算等 中告書確認 >	入力検証 入力完了
	税金の計算等他・延納の届出住民税・事業税	
_	住民税	事業税 □ チェック完了
IJ	非上場株式の少額配当等 非居住者の特例 配当割額控除額	非課税所得など 番号 損益通算の特例適用前の 不動産所得金額
2	特定配当等・特定株式等譲渡所得の全部の申告不要	不動産所得から差し引いた 青色申告特別控除額
	給 与 、 公 的 年 金 等 以 外 の 所 得 に 係 る 住 民 税 の 徴 収 方 法 都道府県、市区町村への寄附(特例控除対象)	事業用資産の譲渡損大なと 期間中の開(廃)業 月日 他都道府県の事務所等
	共同募金、日赤その他の寄附 都 道 府 県 条 例 指 定 寄 附 市 区 町 村 条 例 指 定 寄 附	
	配偶者・親族・事業専従者のうち別居の者の氏名・住所 氏名	
	所 得 税 で 控 除 対 象 <mark>氏 名</mark> 配 偶 者 な ど と し た 専 従 者 給 与	

「非上場株式の少額配当等を含む配当所得の金額」→「非上場株式の少額配当等」

- 「非居住者」→「非居住者の特例」
- •「特定配当等・特定株式等譲渡所得の全部の申告不要」のリストボックス(空欄/該当)を追加します。(②) (初期値は空欄)

2-3.所得税申告書

(2) 画面イメージ

申告書確認>第一表

	決算業務 > 所得税申告書			
	🔒 印刷 🖉 電子申告 🏭 決算書 📄 判定 🧼 大力 モード	💩 離 🝆 俳 🔹 📑 一覧	2 🗙	
	収入・所得	· 入力検証 〉 入力完了 〉	「令和3年 所得 合わせた画面に	税申告書B 第一表」 のレイアウトに 変更します。
1	税務署長 2 第和二年月日 2 現在の 〒一 現在の 〒一 現在の 「 「 「 現 「 「 」 」 」	分売。 生 りかすす ペスパ かの) 名 ○○ 太郎 業 屋号・雅号 世帯主 ○○商店 農 整理番号 電話番号 (分離のときは表示されません。) 上の30 に対する税額 上の30 に対する税額 ご分 (特定増改築等) 区分 住宅借入金等特別控除 区分 反分 医分 住宅< 耐震改修 医分 長 引 所得税額	 項目タイトル 「住所」一 「個人番号 「収入金額等」 「区分」の電 「この年登し (初書) (初書) 	を変更します。(①、②) 「現在の住所」 」→「個人番号(マイナンバー)」 」欄の「事業(営業等)」、 〕」、「不動産」および「雑(その他)」に 目を追加します。(③、④) に係る通知等がある場合、e-Taxによる います。(□ 加算税)」のチェックボックス ェックオフ)およびこの項目に関する 加します。(⑤)
		災 害 減 免 額 面差引所得税額(其准所得税額)	42 43 m	
(5	⁸ 雑 損 控 除 26	金ののの の 日日 変更 郵便局 日日 名等 記号 預金種類 そそ 理士署名 日日 話番号 - 税理士法第30条の書面提出有 日税理士法部		

(2)画面イメージ

申告書確認>第二表

決算業務 > 所得税申告書		
🔒 印刷 🕑 電子申告 🏭 決算書 💽 判定 👀 入 モ	カート 💩 強制 🛌 付き 📑 付き 🕜 💥	
収入・所得 〉 控除額等 〉 税金の計算等 中告書確認	入力検証 入力完了	
第一表第二表		
	▶ 1/1 ● □ チェック完了	
	整理番号	
	○保険料控除等に関する事項(13~16)	
任 Pf1	保険料等の種類 支払保険料等の計 うち年末調整等以外	
	13	
「リッカ・テ マルベル・Sur) 氏 名 ○○ 太郎	任 科 会 按	
	保 (注)	
	14 小業期	
所得のようなどの支払者の「名称」	規 <u>其 盗 </u>	
種 類 種 日 及び「法人番号又」は所在地」等 収 入 釜 額 源泉 敏 收税額	15 新生命保険料	
	±	-
2 民税・事業税に関する事項		
または、 非居住者 配当割額株式等譲渡 特定配当等・特定 が たいます。 特定 に また に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	給与、公的年金等以外の所得 都道府県、 に係る住民税の徴収方法市区町村寄附 (古のかった) お道府県 市区町村	
民 少額 配 当 寺 の 特 例 理 除 額 の時割額2000歳 全部の申告不要	特別徴収自分で納付(特別控除対象)その他の等所(発用指定等所)条例指定等所	
事非課税所得など要 所得 損益	通算の特例通 前年中の月日	
	び 中 朝 産 川 時 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		
		+
「 う 和 3 午 所 侍 祝 甲 台 書 B 弟 ― 表」	のレイアリトに言わせた画面に変更しま	9。
┃・項目タイトルを変更します。(①	(2)	
「給与などの支払者の名称・所	在地等」→「給与などの支払者の「名称」	及び「法人番号又は所在地」等
「非ト提株式の小額配当等な今	す。記名の金額」→「非ト提株式の小家	新生产。 新生生的1000~1000~1000~1000~1000~1000~1000~10
「非店住有」→「非店住有の特		
・「特定配当等・特定株式等譲渡所	得の全部の甲告不要」の項目を追加します	· ((3))

(2) 画面イメージ

入力検証

決算業務 > 所得税申告書	
□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	🎾 入力 モード 💩 雑制 🛌 付箋 🔹 付箋
収入・所得 、 控除額等 〉 税金の計算等 〉 申	収入・所得 〉 推除額等 〉 税金の計算等 〉 申告書確認 入力機証 入力方言 〉
収入・所得 損益通算 繰り越す損失客	入力検証
収入金額·所得金額 決算書連動済	チェック判定
所得の種類	生年月日 昭和 50年 01月 01日生 46 歳
▲ 2 営業等区分 ア 10.550.000	合計所得金額 3,880,000 権損任体、医療責任体等の計算 で使用する所得金額の合計額 3,466,920
業 / 農業 区分 1	控除名控除額 判 定
	雑 損 医療費
	所 社会保険 小規模共済
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	生命保険 御御 御御
2 雑 2 業 務 区分 ク	<u>寄附金</u> <u>降素</u> * 270,000
	1 1 ガチェ 除 配 偶 者 380,000 380,000
	能偶者特別 扶養
	基礎 480,000
	祝 程 額除 災害減免
4	予定納税額 入力されていません。 1 証 純 居 出 額
\ \	
	S#FVEJM/AJCHEVIACIUS

- [収入・所得] タブの「営業等」、「農業」、「不動産」の収入金額があり、各区分が未入力の場合は、 [入力検証] で「営業等の区分が入力されていません。」の警告を表示します。
- ・複数の所得種類の区分が未入力となっている場合は、所得の種類(営業等/農業/不動産)を羅列した メッセージを表示します。
 - (例)「営業等、農業、不動産の区分が入力されていません。」

(3)帳票イメージ

確定申告書B 第一表



追加箇所

変更箇所

変更箇所

(3)帳票イメージ

所得の内訳書



2. 令和3年所得税改正対応(令和4年1月リリース予定) 2-4. 電子申告

『ネットde記帳』で対応する改正内容は、以下のとおりです。

【改正内容】

- 1. 電子申告 所得税申告書•個人決算書 令和3年改正対応
 - ・送信票入力>添付書類タブ 「医療費控除の明細書、セルフメディケーション税制の明細書、医療費通知」の提出省略のチェックボックスを入力可に変更
- 2. 電子申告 消費税申告書 令和3年改正対応
- 3. 電子申告 令和4年個人消費税対応

2-4.電子申告

(1) 画面イメージ

送信票入力>添付書類タブ

	決算業務 > データ作成・送信												
	jan j	印刷	編集	再表示 🍉	」付箋▼							?	×
[申告書データ選択 送信票入力 データ抽出 全電子署名 データ送信												
	付箋	申告・	申請名称	年度	税目	申告種類	提出先		状況				
		令和2年 所得	 税確定申告	R 02	所得税	確定	保土ケ谷	送信票	未入力				
ĺ	提出情	青報 基本	情報 税理士	:情報 帳	票選択	添付書類	記事項		*13	入力必須	項目です	• 編身	E
				添	「諸類」				郵送等	戩	1×1	提出省略	
	医療費控	除関係書類		医療費控	除の明細書、t	2ルフメディケーション税制の	の明細書、医療費	豊通知					
				医療費控	除を受けるため	めに必要な医師等	が発行した証明書	書等					
	しいフォディケーション税制の一定の取組を行ったことを明らかにする書類					する書類							
	社会保険料控除関係書類 社会保険料の支払額を証する書類 した状態となったいまたまた。												
	小規模正果共済等掛金程所関係書類 → 小規模正果共済等掛金切支払額を証する書類 → 小規模正果共済等掛金切支払額を証する書類 → 小規模正果共済等掛金切支払額を証する書類 → 小規模正果共済等掛金の支払額を証する書類												
	王叩(地 字附全(3度/ 1本PS作行空防 (政党等安附全站	NANREAR 短心 按降関係書類	王叩林院の 類客附会の	1111 地质体映1 多貓証葉 本M	11/2×1469で証9・ 日本(政告等実际名	◎古共 ◎古共	する重新					
	住宅借入	金(取得)等物	5700 1920(ADA)(日) 別控除関係書類	(住宅借入)	金等特別控除	19日本の19日前日 1月1日の書類等		7 WEXR					T
										保存	7	キャン	1211

• ①の箇所について提出省略のチェックボックスを入力可に変更します。

追加箇所

2-4.電子申告

(2)帳票イメージ

申告書等送信票(兼送付書)

Œ	所 (〒 -)								
K	名								
整	理番号		利用者識別番号						
受	付日時 年 月 日	: :	受付番号						
税 (務署受付印 船橋税務署長		税 理 士 等 氏名 · 名称 電 話 番 号		()		
`	令和	年分の申告書等送付	言票(兼送付書)					
	¥ /=		7		提出区分				
	达 1日	(芯1)/ 香頬4			電子	提出省略	17-0	郵送等	
٦	中告書(所得税及び復興特別所得税)	第一表・第二表							
		第三表(分離課税用)							
		第四表(損失中告用)							
		第五表(修正中告用・別表)							
1	決算書・収支内訳書	一般用							
ř		農業所得用							
F		不動產所得用							
	内訳書等	所得の内訳書							
1	讓波所得關係	確定中告書付表・譲渡所得	#告書付表・譲渡所得の内訳書(土地・建物用)						
		確定中告書付表・譲渡所得の内訳書(総合譲渡用)							
		株式等に係る醸造所得等の計算明細書							
		居住用財産の臆測損失等に関する明細書等							
	医療費排除關係書籍	医療費控除の明細書、セルフメディケーション税制の明細書、医療費通知				Π			
		医療費特除を受けるために必要な医師等が発行した証明書等				=			
		セルフメディケーション税制に依	る一定の取組を行ったこと	を明らかにする書類				ī	
	社会保険料排除関係書類	社会保険料の支払額を許す	る事質						
	小規模企業共済等掛金特除関係書類	小規模企業共済装掛金の支	払額を証する書類			ī			
T	牛命(加震)保險對排除關係書類	の支払知を許する書類							
F	李阳会(政党等等)会纳到(约翰雷福書類	第次開会時期(約6に開)	*ス書類						
ĩ	(時定端改築等)住完備入金等特別控除關係書類	(執定機改築築) 住宅借入	会議執知故院に関すろ	本 指弦					
ş	隋波而得即係書類	(和定場款集等/Ш也加入	登記車道証明書	H 39, 77			Ē		
		特別適用のための証明書等	TT IN T PARTY IN				H	H	
	マイナポータルから取得した言子的接触新明書第					-			
	ト記以外から改得した電子的接触新明書等				-11-				
	1999年1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1	7							
							님		
E					H		님		
1					님		님	님	
F					븝	님	님		
ŕ									

1「年分」欄

電子手続により中告書等を提出する場合には、提出する中告書等に係る年分を入力してください。

- 電子基礎により容容響を使用する場合には、微行する容容等単位的な分を大力してください。 2 (例は広方) 増 2 (例は広方) 増 2 (例は広方) 増 2 (例は広方) 単 3 (成文型のからた) 配着実現を入れることで使用に後替から名類はた品を含たこいでは、「例に容易」欄にし心を付けてください。 3 (オンージアータ (の目形) により発展する意味については、「オンージ」 着にいのを付けてください。 4 (別 (地域現象) には目前を考慮していたは、「「和いう」 高能力、通い合われたください。 4 (別 地域現象) には目前を考慮していたり、「周接引」通いの合われたください。 5 (日本)の時間に使用する意味についた」、「周接引」通いの合われたください。 5 (日本)の時間に使用する意味についた」、「周接引」通いの合われたの言う。通いに使けが同時間で参考し、最大のの合われた。 5 (日本)の時間に使用する意味についたり、「周接引」通いの合われた。 5 (日本)の時間に使用する意味についたり、「周接引」通いの合われたのよう。 5 (日本)の時間に使用する意味についたり、「周接引」通いの合われたのであり、日本)の目的に使用する 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味についた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)の時間にのいた。 5 (日本)の時間に使用する意味にのいた。 5 (日本)のた。 5 (日本)のた 5 (日本)のた。 5 (日本)のた 5 (日本)

3「控除証明書等」欄

例示していない 着型及び中間・展出書を提出する場合には、「接換批例書等」優に書類れを入力し、提出区分に応じて「電子」、「提出省略」、「イメージ」又は「電送等」優に レ何を付けてくだい。

いわせ行りていたさい。 なお、「オンライン整整備養養時期度」を利用する場合は、その数を将示し、原会番号(発行日の翌日から3ヶ月以内のものに探る。)及び発行年月日がわかるように入力 してください。(入力側:オンライン整整備養養時期度利用 原会番号「1234567880」 発行年月日「令和〇〇年〇〇月〇〇日」)

2-4.電子申告

(3) 第五世代税理士用電子証明書の管理ツールの事前確認

第五世代税理士用電子証明書の管理ツールがインストールされているか事前に 確認お願いします。

『アプリと機能』を開き、『第五世代税理士用電子証明書管理』がインストールされていることを確認してください。 なお、旧バージョンの管理ツールは、『第四世代税理士用電子証明書管理』となっています。第四世代の税理士用電子証明 書の有効期限は令和3年12月31日までです。



※画面はWindows10の場合です。